

「南摩ダム湖面及び周辺活用に関する意見交換会」結果概要

水源地域の振興について、効率的・効果的に実施するにあたり、様々なスキルやノウハウを持つ民間事業者から、市場性の有無や実現可能性、アイデアなど意見を幅広く募り、様々な可能性を調査・把握するため民間事業者との意見交換会を実施しました。

1. 実施概要

(1) 現地説明会

開催日：令和7年1月22日

参加者：6者

(2) 個別意見交換会

開催日：令和7年2月6日から14日まで

参加者：4者

2. 個別対話の提案内容

- ・湖面を活用した水上アクティビティについて
⇒いずれも参入意欲あり
- ・自然環境や生活環境に配慮したルール整備について
⇒いずれも必要との回答
- ・事業実施時に湖面への入口部分にあると良い設備について
⇒当面、簡易な設備でよい（仮設トイレ、プレハブの更衣室など）
- ・事業実施時の安全管理の方法について
⇒ルール整備と十分な準備期間が必要

3. 今後

- ・令和6年11月から南摩ダムの試験湛水がはじまりましたが、試験湛水終了後に本格的なダムの管理体制がはじまる予定です。
- ・地域の活性化のため、湖面への進入路の管理体制や利用ルールを検討し、ダムの管理体制移行後には、ダム湖面が安全に活用され、環境とのバランスがとれた事業が展開できるよう、事業者が参入しやすい条件整理を進めていきます。